



佐中 十九昭 議員
平成28年度予算編成

Q 地方自治の本旨で平和と暮らしを守れ

A 全ての予算がその土台の上にある

質問(議員) 平和と民主主義を守り、暮らしと教育の向上、安心・安全、元氣、魅力のあるまちづくりとなる予算編成を行うべきでは。

答弁(町長) 平和と民主主義が前提で、すべての予算がその土台の上にある。防犯、防災、交通安全など子どもから高齢者まで夢を持ち、語る事ができる予算編成を行っている。

Q JR高架の進展と庁舎移転は

質問(議員) JR高架事業はどう進んでいるのか。また、庁舎移転はいつでもできる環境にあるのか。

答弁(町長) 高架は平成30年度前半に見直し決定予定。庁舎はできるだけ早く準備を進める。県海田庁舎の改修または新築は、利便性・機能性・効率性・コストなど配慮した上ですすめる。

- その他の質問
- 行政と自治会の関係
 - 町制60周年記念事業は
 - 公民館の建て替え



平和と暮らしを守ろう



好きな時間に好きな場所に

富永 やよい 議員
高齢者サービス

Q 外出支援に電動カートの導入を

A 検討していく

質問(議員) 高齢者の使用が年々増加するシニアカー(電動カート)を、認定基準の厳しい介護保険制度とは別に高齢者サービスとして町独自の規定を設け、低負担でレンタルまたは購入ができる仕組みを検討してはどうか。

答弁(町長) 高齢者の外出支援について提案の点も含め検討していく。

Q 地下道の安全対策は

質問(議員) 少年のたまり場となり、安全面で心配のある海田中学校前と日の出交差点の地下道への防犯カメラの設置が夜間閉鎖ができないか。

答弁(町長) 平成28年度予算において、県道矢野海田線にある3箇所の地下歩道に防犯カメラの設置を予定している。

兼山 益大 議員
連続立体交差事業



Q 進展しないのでは

A 早期に工事着手できるように県に働きかける

質問(議員) 船越地区の反発で、海田町内の連立事業は進展しないのではないか。今後の事業の見通しや、スケジュールに遅れや変更が生じるのではないか。

答弁(町長) 早期に工事着手できるように広島県に働きかける。

質問(議員) 鉄道高架は町の根幹事業である。町のリーダーなら、日程的にも計画どおり進むことが何よりも優先

される。広島市長と連立事業見直し案の実現に向けた話し合いをしたことがあるのか。

答弁(町長) ない。

質問(議員) 町長が安芸区の肩入れをしているという声が町内で絶えない。今後、広島市長に働きかけはしないのか。

答弁(町長) 早期に工事着手できるように広島県へ働きかける。

- その他の質問
- 循環バス バス停の名称変更
 - 海田市駅南口土地区画整理の進捗
 - 町民の意見を聞く方法



高架事業あつての庁舎移転です



コンビニで証明書が取れたら便利だな

桑原 公治 議員
コンビニ交付サービス



Q 導入の考えは

A 費用対効果を勘案して検討する

質問(議員) マイナンバー制度が本格運用されることあたり、町民サービスの一環として、マイナンバーカードを利用して住民票の写しや印鑑登録証明書などをコンビニで受け取れるサービスを導入してはどうか。

答弁(町長) 町の特性や費用対効果などを勘案しながら、導入に向けて検討を進めていく。

Q 投票率向上の取り組みは

質問(議員) 選挙権年齢の引き下げに伴い、選挙や政治への関心を高めるため、高校だけでなく、中学校でも出前講座や模擬投票を実施してはどうか。

答弁(選挙管理委員会書記長) 教育委員会との協議の上、受け入れが可能であれば積極的に実施していきたい。